

給水用タンクの購入について

1 給水タンク購入の目的

近年、頻発して発生する地震などの自然災害に対し、当組合としては市民生活に直結するライフラインを確保するため、組合独自による「行動マニュアルの作成」をはじめ、関連企業協力のもと「レンタル機材の災害時協定の締結」、さらには、宇都宮市上下水道局との「災害時における応急対策業務の協力に関する協定」の締結にも取り組んできたところである。

今後とも、より一層、市民の安全で安心な暮らしを支えていくため、災害や非常時の給水支援強化につながるよう組合の社会貢献事業の取り組みの一つとして「給水タンク」を購入する。

2 給水タンクの活用策について

給水タンクについては、災害訓練時のもとより、自然災害発生や漏水事故などの発生時には、市上下水道局からの指示・連携のもと「災害時飲料水パック詰め」の市民への配布や公共施設や病院などの受水槽への補給、さらには、避難所での給水などにおいて活用を図る。

3 給水タンクの購入等について

(1) 給水タンク

- ・飲料水 2,000ℓ(容量)のステンレスタンク 1基 (※本体 200 kg)
(※3 t ユニック付トラックに積載して運搬)

(2) 収納上屋

- ・給水タンク専用のシャッター付上屋及び台車を設置

(3) 設置予定個所

- ・管工事会館駐車場の一部を活用

(4) 総費用

- ・約 250 万円

(5) 設置完了予定

- ・平成30年4月11日(火)

4 管理体制について

(1) 管理責任者

- ・「応急給水グループ」サブリーダーの「事業課長」を充てる。

(2) 維持管理

- ・組合職員を中心に定期的な管理に努める。